

毎週日曜発行
2022 10/30

こども新聞

週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



中国・瀋陽市出身の医師ジャ・ウェンティンさん(39)は、仙台市青葉区で通院が難しい患者さんの自宅を訪れて治療する「芳縁在宅診療所」を運営しています。24時間365日、患者さんをサポートするジャさんは、日本の漫画やゲームが大好きなんだって。

ジャ・ウェンティンさん(39)

中国出身 / 在宅診療所院長

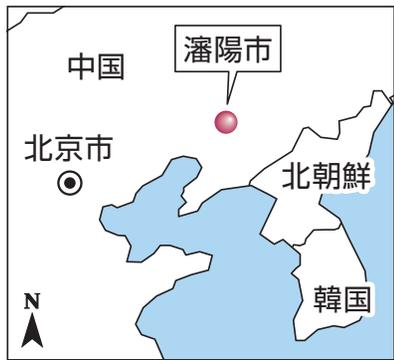
「スラムダンク」や「聖闘士星矢(セイントセイヤ)」「ドラえもん」…。

熱中した漫画を挙げ「あきらめない精神や根性、チームの大切さなど、たくさん学んだ。全て今の自分の原動力になってい

ます」と話します。



中国には、在宅医療は進んで、高齢化社会がわり中国にもフィードバックできるようにと、2



あなたの隣の外国人

漫画で学んだ心原動力に

「連打がつかなくても、ステージをクリアする喜(よろこ)びを思えば頑張(がんば)れる」とゲームに例えて、全力で頑張る大切さを話すジャさん



2020年に在宅診療所を開設。ジャさん含め医師5人で、市内を中心に約200人を診ています。12歳から日本語を学び、高校生のころには、日本のドラマを翻訳なしで理解できるようになりました。大学生だった04年、日本人の交換相手として、交換留学生として京都市へ来ました。

「結婚を考えましたが、その前に自立したかった」とジャさん。人の役に立ち、将来の生活が安定する医師になることを決意し、中国の文豪、魯迅(1881~1936年)ゆかりの東北大医学部に入学しました。脳神経外科医として、生死に関わる経験を重ね、将来に迷いが生じま

した。「患者さんが痛みなく、家族の愛情に囲まれて最期を迎えられるようにしたい」と、在宅医療に方向転換しました。幼い頃、両親が離婚して、親戚や学校の先生の家に預けられ育ちました。「周囲はかわいそうと思っていただけ、私自身は楽しかった。逆にどんな環境でもすぐなじめる力を身に付けました。受け止め方次第で人生が変わります」

自分の道は自分で決め、全力で歩んできたジャさん。「大人が作った価値観を外れてもいい。自分で考えることが大事です」と力を込めます。

◇ 医学生るとき、漫画を読んで憧れていた部活に夢中になったそう。ジャさんの笑顔が、印象的だったよ。

今週の注目ニュース

◇11月1日(火) ジブリパーク開業
スタジオジブリの映画「となりのトトロ」や「千と千尋の神隠し」などの世界を体感できるジブリパークが、愛知県長久手市の愛・地球博記念公園に開業するよ。「カオナシ」と一緒に写真撮影できるんだって。

きょうの紙面

- 2面 広がる子どもアドボカシー
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 聞いて学べる こども英語
- 7・8面 投稿特集

きょうのテーマ

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ